

技術監理室

【Plan】 計画 / 【Do】 実施															【Check】 評価 / 【Action】 改善						
施策番号・施策名	No.	基本計画の施策を構成する主な事業・取組	主要事業所管課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）						成果の方向性	H27年度 予算額 (千円)	H28年度 予算額 (千円)	事業費の増減	人件費（目安）			H26年度 事業 評価	H28年度に向けて強化・見直した内容 （課題に対する改善方法等）	H26年度 局施策 評価	H28年度に向けて強化・見直した内容 （課題に対する改善方法等）
					指標名等	現状値 (基準値)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度					中期 目標	金額 (千円)	職位				
I-2-(3)-② 技術・技能を継承する人材の育成	1	明日の公共事業を支える人材確保・育成事業	技術企画課	建設業の若年就業者の減少により、インフラの維持管理に関する担い手不足が懸念されるなか、建設技術の魅力を発信し、公共事業への理解をより深めることで、将来にわたる建設業の人材確保・育成を図る。	建設業に対する関心度（イベント参加者アンケートによる）	70% (H26年度)	目標 70 %	実績 86 %	達成率 122.9 %	—	継続	2,800	2,754	維持	5,400	課長 0.10 人 係長 0.20 人 職員 0.30 人	順調	子どもや若者が建設業を的確にイメージできるよう、引き続き、実体験を中心とした事業を実施。	順調	子どもや若者が建設業を的確にイメージできるよう、引き続き、実体験を中心とした事業を実施。	
V-3-(1)-① 都市基盤・施設の適正な整備	2	公共工事安全対策強化事業	検査課	市が実施する公共工事の安全対策強化のため、安全指導を専門とする公共工事パトロール隊を設置し、事故の抑制を図る。	市発注工事における事故件数	15件 (H26年度)	目標 15 件以下	実績 24 件	達成率 — %	13件 (H29年度)	継続	1,193	1,171	維持	42,900	課長 0.10 人 係長 1.10 人 職員 4.10 人	順調	引き続き、稼働している現場の市監督員並びに受注者を指導し、不安全箇所等を改善させることで、即時的に事故の抑制を図る。また、建設現場の現状を把握し、整理・分析を行った上で、今後の市監督員並びに受注者の指導・育成に活用する。	順調	引き続き、稼働している現場の市監督員並びに受注者を指導し、不安全箇所等を改善させることで、即時的に事故の抑制を図る。また、建設現場の現状を把握し、整理・分析を行った上で、今後の市監督員並びに受注者の指導・育成に活用する。	
VI-3-(3)-② 建設リサイクルの推進	3	【施策評価のみ】建設リサイクルの推進	技術企画課	【施策の内容】北九州市発注の公共工事を対象に、建設副産物の発生抑制や建設廃棄物の再資源化の徹底、再資源化された建設リサイクル資材の利用促進に取り組む。	【施策の指標】建設廃棄物の再資源化率	95.0% (H26年度)	目標 95.0 %	実績 100.0 %	達成率 105.3 %	95.0 %	95.0 %	99.9 %	105.2 %	—	—	—	課長 — 人 係長 — 人 職員 — 人	—	—	九州地方建設副産物対策連絡協議会と連携し、建設廃棄物の再資源化と発生抑制の徹底の呼びかけ等を行う。	